

2026 年 10 月 19 日

自分たちの通学路から自転車事故の危険を考える 中学・高校で「危険予知トレーニング」を実施

ブリヂストンサイクル株式会社は、中学生・高校生が自転車利用時の危険を予測し、事故を回避する力を身につけることを目的に、関東にある複数の中学校・高校で危険予知トレーニングを行いました。



講習会の様子

危険予知トレーニング 1

<考える順番>

STEP 1 : どんな状況で、どこを通行する？

例：友達を追いかけて●●を通行したら

STEP 2 : どんな危険がありそう？

例：●●から人が出てくる

STEP 3 : その危険が発生したらどうなる？

例：●●とぶつかって転倒する。
相手はどうなる？

STEP 4 : 危険を回避する対策

3/25



危険予知トレーニング

警察庁が示す「[自転車交通安全教育ガイドライン](#)」では、高校生の段階で習得すべき内容として、自転車の交通ルールやマナーを理解することに加え、危険を理解・予測し、回避する力を身につけることなどが求められています。

今回の交通安全教室では、生徒が日頃利用している学校近隣の道路の写真を用いた「危険予知トレーニング」を行いました。写真の中に潜む事故のリスクを生徒自身が見つけ、グループで互いに意見を出し合いながら、「どのような危険が考えられるか」「事故を防ぐために、どのような行動を取るべきか」を考えました。

身近な道路を題材にすることで、一般的な交通ルールを学ぶだけでなく、普段の通学や移動時の行動と結びつけながら、自分事として交通安全について考えられる内容としました。

■講習会を終えた生徒からの声

- ・学校周辺の道路の写真が使われていたので、危険な場면을想像しやすかったです。

- ・話し合いを通じて意見を出し合い、周りの人のさまざまな考えを知ることができました。
- ・どのような危険があるかを予測し、事故を防ぐためにどのような行動を取ることが大切かを学べました。
- ・普段は警察の方から話を聞く機会が多いため、今回は新たな視点から学ぶことができ、とても参考になりました。
- ・このような教室をもっと増やし、小学校や中学校でも実施してほしいです。自転車の安全な乗り方は早くから学ぶことが大切だと思います。分かりやすく、楽しく学べる内容だったので、小・中学生にも伝わると思います。

ブリヂストンサイクルは、現場で皆さまの声を聴いて、全国の自治体や警察、関係団体と連携しながら、地域やライフステージ別の困りごとに応じた活動を展開してまいります。

2026 年 7 月～9 月の自転車交通安全啓発活動の実績（全 20 件）

ライフステージ	活動内容	日程/連携先
子ども	小学生にも分かりやすく自転車の交通ルールを伝えるため、うんこ交通安全ドリルゲーム※1をブリヂストン横浜工場の納涼祭で出展。	8 月 1 日 株式会社ブリヂストン
子ども	小学生にも分かりやすく自転車の交通ルールを伝えるクイズ形式の交通安全教室をイオンモール浦和美園で行った。	8 月 7 日 埼玉県さいたま市
子ども	小学生にも分かりやすく自転車の交通ルールを伝えるため、うんこ交通安全ドリルゲームを三嶋大社だがしや楽校で出展。	8 月 23 日 静岡県三島市
子ども	工場見学に来た小学生を対象に、オンラインで分かりやすく自転車安全利用五則などの交通ルールを伝える。	8 月 25 日 太陽誘電株式会社
子ども	小学 3 年生を対象に、うんこ交通安全ドリルゲームを活用し、分かりやすく自転車安全利用五則などの交通ルールを伝える。	9 月 9 日 福岡県糸島市立深江小学校
子ども	小学 4 年生を対象に、うんこ交通安全ドリルゲームを活用し、分かりやすく自転車安全利用五則などの交通ルールを伝える。	9 月 10 日 福岡県糸島市立福吉小学校
子ども	小学 6 年生を対象に、うんこ交通安全ドリルゲームを活用し、分かりやすく自転車安全利用五則などの交通ルールを伝える。	9 月 14 日 福岡県糸島市立加布里小学校
子ども	小学 3,4 年生を対象に、うんこ交通安全ドリルゲームを活用し、分かりやすく自転車安全利用五則などの交通ルールを伝える。	9 月 14 日 福岡県糸島市立引津小学校
子ども	小学 3,4 年生を対象に、うんこ交通安全ドリルゲームを活用し、分かりやすく自転車安全利用五則などの交通ルールを伝える。	9 月 16 日 福岡県糸島市立桜野小学校

ライフステージ	活動内容	日程/連携先
中高生	自転車安全利用五則などの交通ルールを伝えるとともに、事故リスクが高い学校周辺の道路写真を題材に危険予知トレーニングを行う。	7月9日 茨城県つくばみらい市立伊奈中学校
中高生	自転車安全利用五則などの交通ルールを伝えるとともに、事故リスクが高い学校周辺の道路写真を題材に危険予知トレーニングを行う。	7月13日 茨城県つくばみらい市立小絹中学校
中高生	自転車安全利用五則などの交通ルールを伝えるとともに、事故リスクが高い学校周辺の道路写真を題材に危険予知トレーニングを行う。	7月13日 茨城県つくばみらい市立谷和原中学校
中高生	自転車安全利用五則などの交通ルールを伝えるとともに、事故リスクが高い学校周辺の道路写真を題材に危険予知トレーニングを行う。	7月14日 東京都立農業高等学校
中高生	高校生向けの、交通安全をテーマにした動画制作講座に協力した。	8月5日、8月7日 タテシナ会議
子育て世代	子どもの送り迎えなどで自転車に乗ることになったが、自転車に乗るのが久しぶりで不安を感じている保護者に子乗せ電動アシスト自転車の安全な乗り方などを伝える。	7月4日、7月11日、 9月26日 埼玉県さいたま市
社会人 (自転車通勤者)	自転車を利用して通勤・勤務する従業員が多いブリヂストンチャレンジドにおいて、受講者一人ひとりが理解しやすい内容で、自転車の交通安全ルールや安全な利用方法を伝える。	8月24日 ブリヂストンチャレンジド 株式会社
社会人	自転車安全利用五則を基本に、従業員自身の安全利用に加え、家庭内での交通安全教育につなげるため、年代別の事故の特徴と注意点を伝える。	9月25日 株式会社ブリヂストン
シニア	イオンモール浦和美園にて、ヘルメット着用の重要性を伝えるとともに、適切な選び方と正しいかぶり方を説明する。	8月7日 埼玉県さいたま市
シニア	ヘルメット着用の重要性を伝えるとともに、適切な選び方と正しいかぶり方を説明する。	9月7日 東京都東村山市
全世代	交通安全イベント「ファミリー交通安全パーク」に出展。ブースにて青切符制度やタイヤ点検の重要性も周知するとともに、子ども向けには、うんこ交通安全ドリルゲームを活用し交通安全を啓発する。	9月26日 株式会社ブリヂストン

自転車の交通安全に関するご相談は、下記お問い合わせ先まで。

ブリヂストンサイクルは、企業コミットメント「Bridgestone E8 Commitment」※2で掲げる「Easeより安心して心地よいモビリティライフを支えること」にコミットしていきます。

※1 「うんこ交通安全ドリル」：ブリヂストンサイクル株式会社は、一般財団法人トヨタ・モビリティ基金（Toyota Mobility Foundation）と、子どもに人気の高いキャラクター「うんこ先生」を持つ株式会社文響社が手がける、小学生が自転車に関する交通安全を楽しく学べるドリルとオンラインゲームの製作に協力しました。詳細は[こちら](#)をご確認ください。

※2 「Bridgestone E8 Commitment（ブリヂストンイーエイトコミットメント）」：ブリヂストンは、「2050年サステナブルなソリューションカンパニーとして社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」というビジョンの実現に向けて、企業コミットメント「[Bridgestone E8 Commitment](#)」を制定しました。これを未来からの信任を得ながら経営を進める軸とし、ブリヂストンらしい「E」で始まる8つの価値（Energy、Ecology、Efficiency、Extension、Economy、Emotion、Ease、Empowerment）を、ブリヂストンらしい目的と手段で、従業員・社会・パートナー・お客様と共に創出し、持続可能な社会を支えることにコミットしていきます。

本件に関するお問い合わせ先

< 報道関係 >

広報・ブランド推進課 info.ageo.bsc@bridgestone.com

< 一般のお客様 >

お客様相談室 TEL：0120-72-1911

問い合わせフォーム <https://www.bridgestonecycle.jp/contact/>